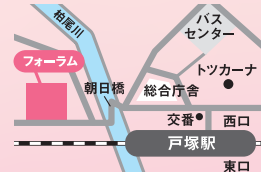


ピンクリボン フェスティバル 戸塚

2026. **10.3** SAT 15:00-18:00
(開場14:30~)

会場 参加申込不要
フォーラム
(男女共同参画センター横浜)
戸塚区上倉田町435-1



ACCESS
JR・横浜市営地下鉄「戸塚駅」下車 徒歩5分 ※公共交通機関をご利用ください

ご来場の方に
苗木プレゼント
※数量限定 14:30~なくなり次第終了

乳がんのこと、正しく知って、未来を守ろう!!

15:10-16:00

ピンクリボントークイベント

自分らしく輝くために ~今日から始めるプレスト・アウェアネス~

スペシャルゲスト: ピンクリボンかながわ代表 土井卓子医師
トークゲスト: 国立病院機構横浜医療センター 木村安希医師
戸塚共立第2病院 西澤昌子医師(予定)
戸塚共立第1病院附属サクラス乳腺クリニック 飯塚美紗都医師(予定)



土井卓子医師

16:30-17:00

戸塚区在住
音楽家による

ミニコンサート

親子室もあるので、小さなお子様連れもお気軽にどうぞ! 車椅子やベビーカーのままホールへご入場可能。



ソプラノ歌手 天野聡絵



ピアニスト 西本梨江

みんなの健康への
願いを込めて...

キャンドル セレモニー

キャンドル
点灯
17:30-



※画像はイメージ

16:00-16:30

ポスターデザイン コンテスト表彰式

ポスターのテーマは戸塚を舞台とした、『いつまでも元気で健やかに暮らせるまち』。詳細は裏面をチェック! ぜひご応募ください。

募集期間 2026.8/1(土) ▶ 8/31(月) 必着
対象者 戸塚区内在住の小・中・高・一般の方

イベント情報も
随時更新!



@TOTSUKA_PINKRIBON

お問合せ先 ピンクリボンフェスティバル戸塚 実行委員会
✉ s-kameyama@nishiyokohama.or.jp
☎ 045-871-8855 代表: 亀山(西横浜国際総合病院内)

ピンクリボンブース

検診情報

乳がんしこり体感 プレスト・アウェアネス豆知識

アロマ香る モールフラワー ミニブーケ作り

まるで小さなお花屋さん♪カラフルなモールフラワーを自由に選んで、オリジナルブーケを作ろう! (参加費500円)



サンリオカフェワゴン



カラフル&ポップなワゴンと、キュートなスイーツを楽しもう!
※車両デザインはイメージ

© 2026 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN®
著作 株式会社サンリオ
Sanrio

Ron Marron
by DOERI

三つ星フレンチ出身パティシエの絶品焼き菓子販売



「ウナシーも来るよ!!」



戸塚区のマスコット ウナシー

ピンクリボン フェスティバル 戸塚

ポスターコンテスト

ポスター作品募集

「乳がんのこと、正しく知って、未来を守ろう!!」をテーマに、ピンクリボンフェスティバル戸塚が10月開催! 地域の健康と絆を育むイベントの一環として、ポスターコンテストも実施します。
あなたが思い描く「元気で健やかな戸塚」をポスターで表現してみませんか?
たくさんのご応募お待ちしております!!

ポスター
テーマ

戸塚を舞台とした 「いつまでも元気で健やかに暮らせるまち」

地域のつながりや健康づくり、思いやり、自然との共生など、みんなが安心して暮らせる戸塚のまちを自由に表現してください

募集期間 2026.8/1(土) ▶ 8/31(月) 必着

対象者 戸塚区内在住の小・中・高・一般の方

応募方法 応募用紙と作品を同封のうえ、送付先まで郵送。
詳しくは中面をご確認ください。

作品仕様

- 八つ切り画用紙(約270×380mm) / 縦書き
- クレヨン・色鉛筆・絵の具・ポスターカラーなど画材は自由
素材を貼る際は、はがれないようしっかり貼り付け、厚みは数ミリ程度にしてください。

★テーマに合ったキャッチコピーを必ず入れてください

- オリジナルの作品に限ります

ピンクリボン
フェスティバル戸塚の
詳細は裏面へ!

とつか
ピンクリボン

〈お問合せ先〉ピンクリボンフェスティバル戸塚 実行委員会
✉ s-kameyama@nishiyokohama.or.jp ☎ 045-871-8855 代表: 亀山(西横浜国際総合病院内)

ピンクリボンフェスティバル戸塚 ポスターコンテスト 応募方法

テーマや募集期間、応募条件、お問合せ先等は表面をご確認ください

応募方法

- ①応募用紙2枚に必要事項をご記入の上、作品右下に〈貼り付け用〉のりしろ部分をしっかり貼り付けてください。
- ②応募用紙と、〈貼り付け用〉応募用紙をのり付けした作品を同封の上、下記送付先までご郵送ください。

※応募用紙と作品は、必ず一緒にお送りください。
※作品が傷つかないよう、できる限りご配慮のうえ梱包をお願いいたします。丸めてお送りいただく場合は、ゆるやかに大きめに巻いていただけますと幸いです。
※作品応募時の送料は、応募者様にてご負担をお願いいたします。なお、着払いでの受付はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
※ご応募いただいた作品は、返却いたしかねますのでご了承ください。
※ご記入いただいたご連絡先(住所・電話番号・メールアドレス)は、受賞連絡等のために使用し、個人情報が外部へ漏洩することのないよう適切に管理いたします。

作品の送付先

西横浜国際総合病院内
ピンクリボンフェスティバル戸塚実行委員会 事務局 宛 〒245-8560 横浜市戸塚区汲沢町56
☎045-871-8855

賞について

優秀賞「小学生の部」「中学生の部」「高校生の部」「一般の部」各1名。
賞状及び副賞を贈呈します。

応募者全員に
記念品プレゼント!

審査基準

- ①応募ルールが守られていること
作品サイズや仕様、オリジナル作品であること、キャッチコピーが入っていること など
- ②テーマについて自分なりに考え、その思いやメッセージがポスターとして表現されていること
どのような思いで描いたのか、工夫した点などを、応募用紙に詳しくご記入ください。
- ③表現に工夫があり、丁寧に仕上げられていること
自分自身の手で制作した作品であること。大人の方からアドバイスをもらうことは問題ありません。

審査結果について

審査は主催者および関係団体にて行い、受賞者の方には9月中旬頃までにご連絡いたします。なお、受賞者の方は、10月3日(土)「ピンクリボンフェスティバル戸塚」の表彰式へのご参加をお願いいたします。また、受賞者以外の方につきましては、記念品の発送をもって結果発表に代えさせていただきます。

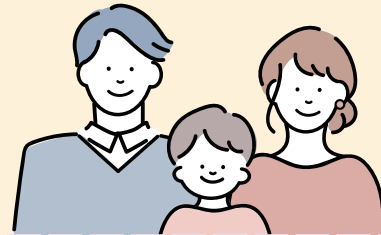
応募用紙	※右記の内容を確認の上、チェックをご記入ください		☐ 私の描いた作品は未発表オリジナル作品です	
			☐ 受賞時の、作品・氏名・学校名・学年・年齢・コメントの公開に同意します	
	部門	☐ 小学生の部 ☐ 中学生の部 ☐ 高校生の部 ☐ 一般の部 ※いずれかにチェック	住所 〒	
	フリガナ	学年	電話番号	本人 ・ 保護者
	学校名	※一般の部は記入不要	メールアドレス	本人 ・ 保護者
フリガナ	年齢			
氏名				

の り し ろ ※作品の右下に、のりしろ部分をしっかり貼り付けてください

〈貼り付け用〉応募用紙	部門	☐ 小学生の部 ☐ 中学生の部 ☐ 高校生の部 ☐ 一般の部 ※いずれかにチェック	コメント ●どのような思いで描いたのか、工夫した点など(100文字程度)
	フリガナ	学年	
	学校名	※一般の部は記入不要	
	フリガナ	年齢	
	氏名		

ピンクリボンって

そもそもなんだろう？



乳がんについて正しい知識を広め、早期発見・早期治療につなげるための世界的な啓発活動のことで、この活動の象徴として使われているのが、ピンク色のリボンです。ピンクリボンには、「乳がんについて知ってほしい」「定期的に検診を受けてほしい」「乳がん向き合う人たちを応援したい」といった思いが込められています。

早期発見で
守れるからこそ
知ってほしい!



乳がんのこと

どのくらいの人が乳がんにかかっている？

1
約8人

2023年では女性は102,592人が新たに「乳がん」と診断され、女性が罹患するがんでは最も多いがんで年々増加しています。また、男性も女性に比べると少ないものの、832人の方が罹患しています。

乳がん罹患率(2023年) 出典:がん情報サービス



どの年代から乳がんにかかりやすいの？

40代~



40代から罹患率はぐっと高まります。40代後半~70代に特に多く、女性ホルモンの影響や出産・授乳経験、生活習慣の変化などが関係すると言われています。

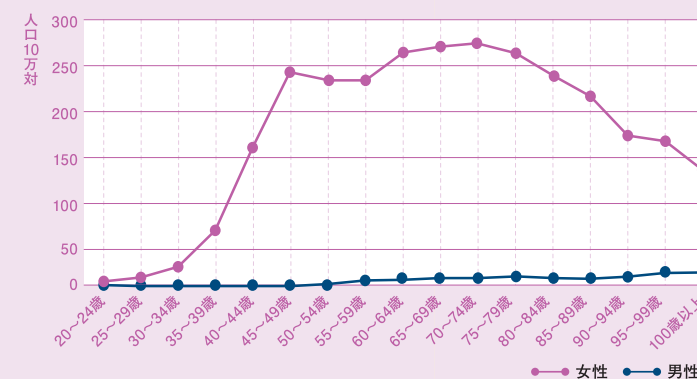


早期発見
の生存率

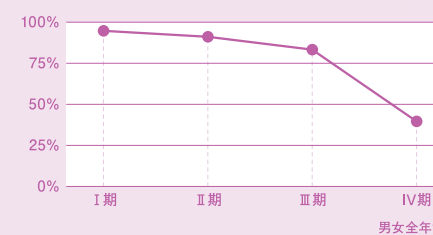
90%
以上!!

早期(Ⅰ・Ⅱ期)で見つければ5年生存率は90%以上と治る可能性が非常に高いので、早期発見のために定期的に検診を受けることがとても重要なのです。

20歳以降年齢層別 乳がん罹患率(2023年) 出典:がん情報サービス



乳がん5年生存率(2014-2015年) 出典:がん情報サービス



しかし、健診受診率は…

47.4%

乳がん健診受診率
(40~69歳 女性)
※2022年 国民生活基準調査より

乳がん検診受診率は
50%にも満たない状況が続いています

ピンクリボンフェスティバル戸塚で、さらに乳がんのこと知ろう!



とっか
ピンクリボン

主催 ピンクリボンフェスティバル戸塚 実行委員会

医療生協かながわ生活協同組合 戸塚病院／戸塚共立第2病院／戸塚共立第1病院附属サクラス
乳腺クリニック／戸塚共立メディカルサテライト健診センター／国立病院機構横浜医療センター／
西横浜国際総合病院

後援 戸塚区／戸塚区医師会／戸塚区歯科医師会／戸塚区薬剤師会／公益社団法人戸塚法人会／ピンクリボンかながわ／
認定NPO法人乳房健康研究会／株式会社エフエム戸塚／特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン／株式会社タウンニュース社



共催 公益財団法人
横浜市男女共同参画推進協会

協力 戸塚区商店街連合会／
認定特定非営利活動法人こまちぶらす

Design by
届けるデザインCo., Ltd.

監修: 土井卓子医師